

南部中だより

第11号 柏市立南部中学校
令和4年3月3日
校長 植松 一裕

学校教育目標：心豊かなたくましい生徒の育成

- ①進んで学習する生徒
- ②礼儀正しくきまりを守る生徒
- ③勤労を重んじる生徒
- ④自ら鍛える生徒

【3月の南部中】

『まん防』が続く中で3月が始まりました。本校も感染予防のために、3年生を送る会を全校生徒が一堂に集まった形で開催することをあきらめました。ビデオ録画とオンライン技術を最大限活用して行いますが、同じ空間と空気感の中で、学年を超えて共に楽しい時間を過ごし、後輩たちは感謝の気持ちを表現し、3年生は直接その思いに触れる機会を失うことは本当に残念でなりません。11日の卒業式も式場内（体育館）は卒業生とその保護者2名以内で行いますので、9日の卒業式予行に2年生を本番当日の保護者席スペースに座らせて、少しでも場の空気を経験させようという案もあります。引き続き最善の策を検討していきます。2年前の3月に急遽全国一斉の臨時休校が決まり、その後学校生活の全てがコロナ対応最優先になりました。今年の3年生も過去2年間、直接見送る立場での卒業式参加経験がないまま自分たちの卒業式を迎えます。改めて新型コロナの早期収束を願うばかりです。

さて、令和4年度入試も2月24～25日にかけて千葉県公立高校入試が行われ、他県受験者を除き3月7日の合格発表を待つばかりとなりました。そして、早くも令和5年度入試は令和5年2月21～22日に学力検査、続く3月3日に合格発表を行うことが公表されています。現2年生も勝負の時まで1年を切りました。大事な1年間のスタートに向け、1つ上の先輩たちの歩みから学び、早い時期から心構えを持つことが大事です。そして、間もなく令和3年度が終わりますが、進級を前に今年度を思い返し、年度初めに立てた目標に対して自分自身はどうだったのか、クラスや学年はどうだったのかを是非振り返ってほしいと思います。学校では各学年の計画により学級・学年の反省の時間を設けますが、各ご家庭でも令和3年度の総括を親子で行っていただけると有難く存じます。

生徒数の減少と学級減を様々な面（教員減、部活動の活気低下…）から心配してきましたが、現時点で令和4年度の1年生は4学級体制でスタートできそうです。しかし、5年度以降も地域の子どもの数は減る見通しとの話があります。いないものは仕方ないのですが、少なくとも南部中学区に住んでいる子たちからは入学を希望される学校であり続けたいと思っています。引き続き応援よろしくをお願いします。

3月の行事予定

3日（木）3年生を送る会	24日（木）修了式 辞校式
7日（月）千葉県公立高校発表	25日（金）学年末休業 ※4月5日始業式
9日（水）卒業式予行	
11日（金）第48回卒業証書授与式	
16日（水）給食最終日	
17日（木）1年生校外学習（清水公園）	
18日（金）新入生1日体験入学	
22日（火）保護者会	



【入試報告書より】

千葉県の公立高校入試を終えて、3年生の受験生が「入試報告書」を書きました。1年後、2年後に受験に向かう後輩たちにはとても参考になるものばかりです。来年度以降の進路学習でもっと詳しく学ぶことになると思いますが、たくさん書かれた中から一部紹介します。

- ・数学の出題傾向が例年と変わっていて、過去問に頼りすぎていたら危なかったと思う。…グループ面接だからか、2つしか質問されなかった。声が小さい人（受験生）が多かったから、大きめに声を出した方が印象は良いと思う。
- ・作文はみんなすぐ書き始めていたけど、始めに書きたいことを決め、大まかな構成も決めてから「相手が読んでわかるのか？」を考えながら書くとよいと思う。
- ・腕時計は必須です。（←教室に時計がなくて困った人が結構いたようです）
- ・休み時間も昼食時もいどこで高校の先生が見ているかわからないので、行動には要注意です。
- ・普段の定期テストとは違った緊張感があるので、模擬試験を受けてそういった緊張感に慣れておいた方がよいと思います。（←場慣れするために複数回受けるべき、との記載もありました）
- ・テストの間の待ち時間が長いので、しっかり勉強できるものを1つか2つ、荷物にならない程度持って行った方がよいと思います。2日目は自己表現まで2時間待ちの人もいるので、読書のための本や受験報告書（用紙）など時間をつぶせるものがあつた方がよいです。
- ・学力検査を通して感じたのは、平常心を維持することとペース配分の大切さです。見直し不足だったり、一つの問題に時間をかけ過ぎたりしたことがダメでした。
- ・試験の間の時間で私たち（南中生）は話さなかったけど、他の学校の人は話をしている人もいたので、（中）学校によって教わり方が違うのかなと思いました。（←入試会場友達と雑談する必要はありません。南中生の態度が正しいのです）
- ・作文練習はなるべくたくさんのお題を練習しておいた方がよいと思った。
- ・歴史の時代の流れを覚えるだけで9点も取れるから、重要な出来事の年代を覚えるだけでもやった方がいいと思う。
- ・面接で予想外の質問が来た。（「友人と良好な関係を築くのに大切なことは何だと思うか？」「中学と高校の違いは何だと思うか？」「部活と勉強を両立させるのに必要なのは何だと思うか？」）
- ・とにかく寒い思いをしたので上着とかカイロは絶対に持って行った方がよい。（←女子はスカートなので、特に足の方が寒い思いをした人がとても多かったようです）
- ・テストが始まったら一通り問題を見て、解く順番を決めないと時間が足りなくなると思います。問題形式が変わっても、難しい問題があつても（受験生）みんな同じなので大丈夫です！
- ・面接では5～6個質問がありました。特に（普通科ではない）専門学科はたくさん聞かれると思うので、自分の夢とかをしっかりとめておいた方がよいと思います。
- ・国語の漢字、四字熟語は練習しておかないと絶対にわからない。英語のリスニング問題の単語で答える問題は、聞き取れてもスペルがわからない場合があるので単語は練習しておくべき。
- ・9時30分集合に対し、9時頃着くようにしたけれど他の受験生も早く来ていたので良かったと思いました。（←遅れそうなことを心配しないで済んでよかった、という人もいました）



おそらく3年生のみんなにとって、人生初の大きな進路選択を終えました。今回の報告書は後輩達のためになりますし、実際に経験した3年生にとってもよい経験だったと思います。3年後、人によっては5年後に訪れる次の大きな節目も大切に迎えてください。とにかく、お疲れ様でした。